

(西暦) 2024年 10月 22日

【脳血管障害】の【治療】のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属 <u>脳神経外科</u> 職名 <u>准教授</u>
	氏名 <u>秋山武紀</u>
	連絡先電話番号 <u>03-5353-3808</u>
実務責任者	所属 <u>脳神経外科</u> 職名 <u>助教</u>
	氏名 <u>水谷克洋</u>
	連絡先電話番号 <u>03-5363-3808</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力を願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、水谷克洋までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2015 年 1 月 9 日より 2030 年 1 月 31 日までの間に、【脳神経外科】にて【脳血管障害】の【治療】のため【入院、通院】し、【診療、手術、検査など】を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20140327

課題名 脳血管障害の治療成績向上に向けた画像及び診療録の後方視的検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部脳神経外科教室・慶應義塾大学病院脳神経外科

4 本研究の意義、目的、方法

脳血管障害は罹患率の高い疾患であり、発症後に麻痺や意識障害、言語障害などの後遺症を引き起こすことがあり社会的影響のおおきな疾患です。脳血管障害に含まれる脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳血管奇形（脳動静脈奇形、脳動静脈瘻、硬膜動静脈瘻、その他、海綿状血管腫などの奇形）、頸動脈狭窄、頭蓋内動脈狭窄、脳動脈解離（頸動脈、椎骨動脈、頭蓋内動脈の解離）、もやもや病、脊髄血管奇形などの各疾患に対する標準的な治療はある程度、確立されていますが、治療後に脳梗塞、脳出血などの合併症や、動脈瘤や血管狭窄などの再発から再治療が必要になることがあります。

本研究の目的は当院で脳血管障害に該当する疾患で治療された患者様の臨床経過、画像所見、手術のビデオなどの情報をご提供いただき、その結果を解析することで合併症や疾患の再発などに影響を与える要因についての解析を行うことを目的としています。またその結果を将来的な治療に役立て最終的に当院での脳血管障害の治療の向上を目指しています。

5 協力をお願いする内容

該当する患者様の当院において撮影いたしました MRI、CT、血管造影検査などの画像検査および診療録から性別、年齢、臨床経過の情報などのご提供をいただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2015 年 1 月 9 日～2030 年 1 月 31 日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

160-8582 東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部脳神経外科 水谷克洋 03-5363-3808

以上